

2026年3月26日

第37回「大人になったらなりたいもの」調査結果を発表 小学生男子のランキングで野球選手がYouTuberを逆転！ AIとともに学ぶ子どもたちの夢に見る“安定”と“挑戦”

第一生命保険株式会社（代表取締役社長：隅野 俊亮、以下「当社」）が、全国の小学生・中学生・高校生とその保護者の方、計 3,000 組を対象におこなった、第 37 回「大人になったらなりたいもの」アンケートの調査結果をお知らせします。

調査結果（ハイライト）

◆ 第 37 回「大人になったらなりたいもの」アンケート

- ◇ 小学生女子では「パティシエ」、小学生男子と中高生では「会社員」が 6 年連続で 1 位をキープ
- ◇ 小学生男子のランキングで「野球選手」が「YouTuber/動画投稿者」を上回り第 2 位にランクイン！
大谷翔平選手をはじめ海外へも活躍の場を広げる選手の増加により、「野球で世界を目指したい」と憧れる子どもたちが増加中！
- ◇ 高校生男子では「投資家」が初めてランクイン
学校での金融教育など、資産形成に関する情報に触れる機会も増え、投資への関心が高まっていることがうかがえます。

◆ 【特別企画】子どもたちの生成 AI・対話型 AI 利活用について

- ◇ 小中高生の約 25%が、生成 AI や対話型 AI を日常的に利用
小学生は月に数回、中高生は週に数回使うという回答が 4 分の 1 を占め、勉強や悩み相談にも活用していることがわかりました。
- ◇ 子どもたちの AI 活用について、保護者の 75%は肯定的

第 37 回「大人になったらなりたいもの」アンケート調査結果（詳細）

Q.あなたが大人になったらなりたい職業について教えてください。

Q.あなたが<選んだ職業>になりたい理由を教えてください。

小学生の部



◆男子のランキングで「野球選手」が第2位！

小学生男子では、前回「サッカー選手」を上回った「**野球選手**」が、今回「**YouTuber/動画投稿者**」をも逆転し2位にランクインしました！応援するチームの試合やWBCを観戦して、大谷翔平選手をはじめ国内外問わず活躍するプロ野球選手への憧れを理由に挙げる人が多く、スター選手の活躍が子どもたちの夢を強く後押ししているようです。

一方で、6年連続で1位をキープしている「**会社員**」を選んだ理由を聞いたところ、お父さん・お母さんの働く背中を見て育っていることが大きな影響を与えているとわかりました。スーツ姿で出勤する日々、パソコンに向かって仕事をする様子、家族の生活を支えるために働く姿を身近に感じる中で、職種そのものへの憧れというより、「働く大人」への信頼感が育まれ、「会社員」という選択につながっていると考えられます。

小学生女子では、「**パティシエ**」が6連覇を達成し、「**幼稚園の先生/保育士**」が昨年の10位圏外から一転、第3位にランクイン。なりたい理由には、自身の体験に根ざした動機が目立ちました。「**パティシエ**」は、「家族や友達に食べてもらい、喜ぶ顔を見るのが嬉しい」など、「ものづくりの楽しさ」や「人を喜ばせる達成感」が志望理由の中心となっています。「**幼稚園の先生/保育士**」は、自分が幼稚園・保育園でお世話になった先生への憧れや実体験を理由に挙げている子が多く、どちらの職業も、「好き」「楽しい」「かわいい」といった感情が、将来像へと自然につながっている点が特徴です。

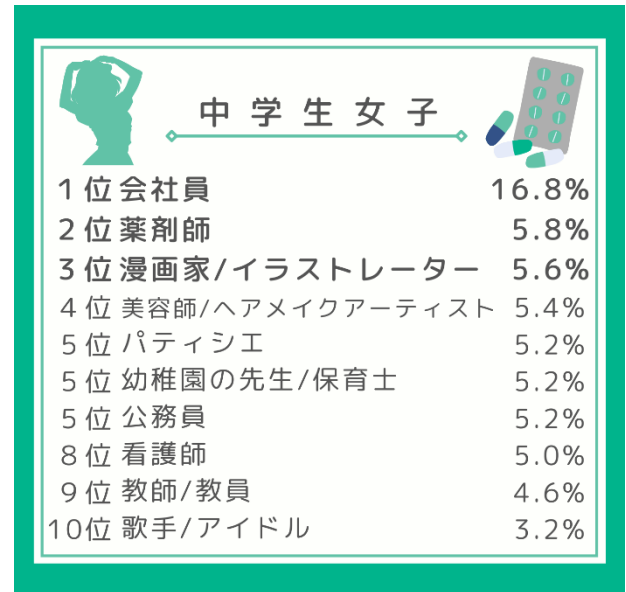
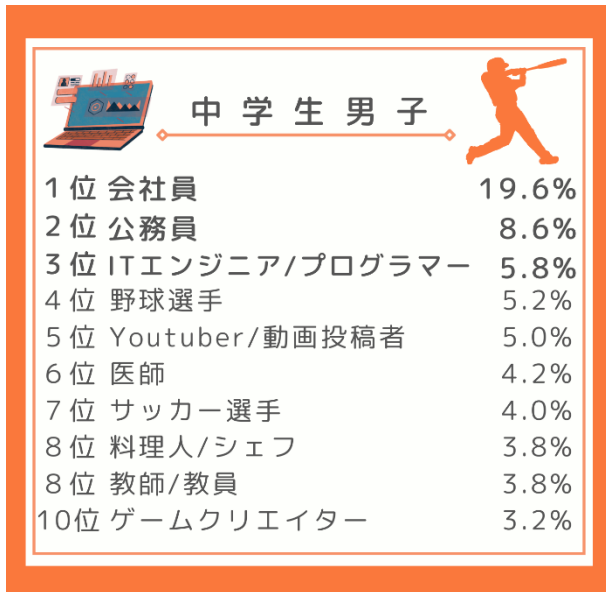
野球選手

規格外のパワーで場外まで打ち込む
大谷翔平選手に憧れます。
(小学6年生・男子)

パティシエ

お菓子作りが好きで、
特に上手にできたときにみんなが笑顔で
「おいしい」と言ってくれるのが嬉しいです。
(小学5年生・女子)

中学生の部



◆夢と現実のはざまに揺れる中学生

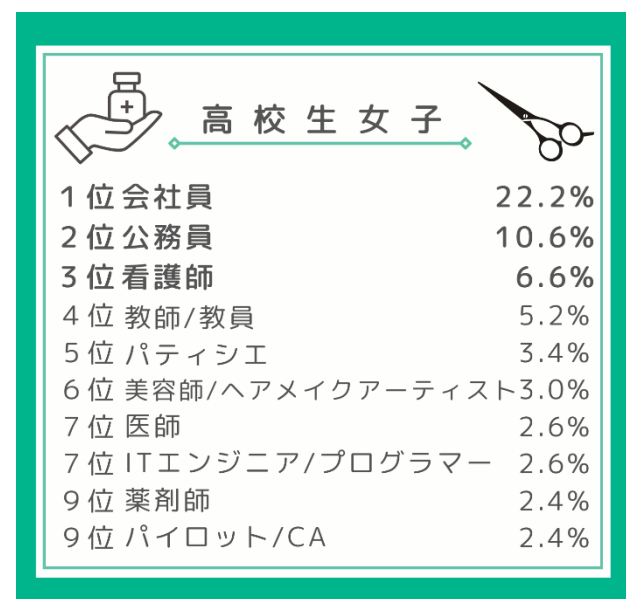
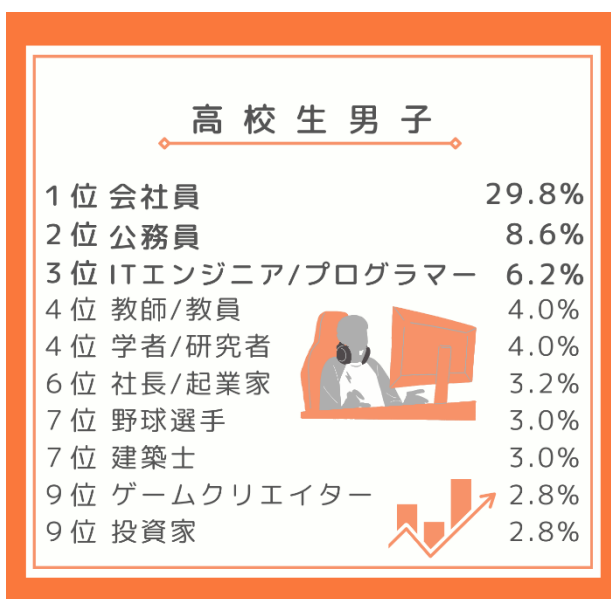
中学生のランキングは、スポーツ・クリエイティブ職への憧れを持ちながらも、「会社員」「公務員」といった現実的な選択肢も意識され始めることがわかります。中学生女子では、「薬剤師」が初めて第2位にランクインしました。「母が病気で薬局によく付き添い、薬に関心を持つようになった（中学1年生）」「お父さんが薬剤師で薬に詳しいのがすごいと思い、憧れるようになった（中学1年生）」など、家族や日常的に訪れる薬局や病院の薬剤師さんへの憧れという動機がみられる一方で、国家資格であり専門性が高いこと、職業としての安定性を挙げる人も多くいました。

中学生になると、小学生の頃に見られた具体的で感情的ななりたい理由が薄れ、「特に理由はない」「まだ決まっていない」といった回答が増加しました。背景には、

- 勉強や進路を意識し始め、将来の選択肢が急に増えること
- 現実的な視点（安定・収入）への移行

があり、**将来を具体的に思い描く一方で、自分なりの進路を模索している様子**がうかがえます。

高校生の部



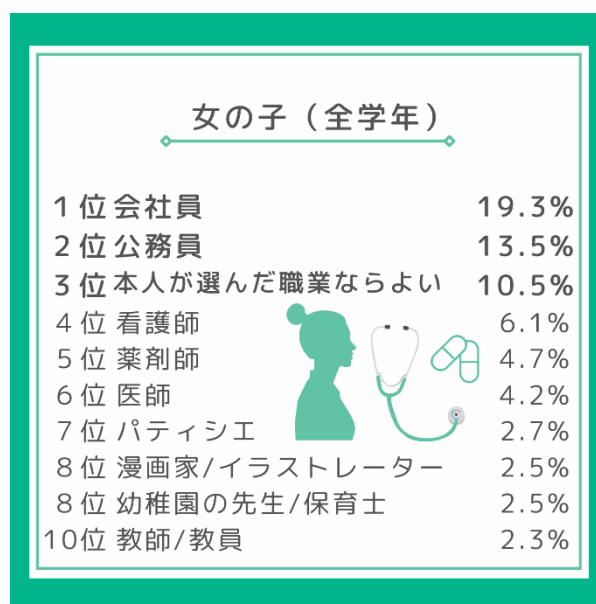
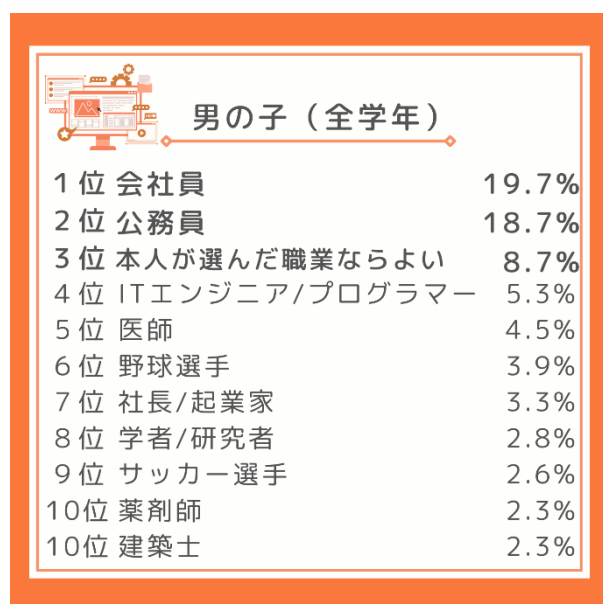
◆社会や経済への関心になりたいものに反映

高校生男子では、初めて「投資家」がランクインしました！前回初めて登場した「社長／起業家」も引き続き上位をキープし6位に入っています。若い起業家や投資家などには、SNSや動画を通じての発信に影響力を持つインフルエンサーの側面もあり、彼らの自由な働き方を魅力に感じている人も多いようです。一方で、起業して福祉や地球環境に貢献したい、「祖父が製造業の会社を経営していて、社会に必要なモノづくりをしつつ利益を出すことの大切さとやりがいを教えてくれた」（高校1年生）など具体的な「やりたいこと」をもって自分らしいキャリアを構築していきたい、という姿勢も垣間見えます。

「投資家」ランクインの背景には、学校での金融教育など、資産形成に関する情報に触れる機会も増え、投資への関心が高まっていることがうかがえます。金融広報中央委員会が実施している「金融リテラシー調査（2022）」¹によると、「金融知識に自信がある」と答えた人の割合は、米国が71%に対して日本は12%、「金融教育を受けた」と答えた人の割合も、米国が20%に対して日本は7%と差がありました。2022年4月に改正民法が施行され、成年年齢が20歳から18歳へ引き下げられたことに伴い、社会経験の少ない若年層が消費生活上のトラブルに遭うことがないように、事業者団体へも消費者教育コンテンツの充実・活用促進など協力が求められています。

高校生女子では、医療・教育・美容など、専門性や資格を必要とする職業が引き続き支持されました。高校生男子で「投資家」「社長／起業家」など“挑戦”や“自己実現”を重視する傾向がみえるなか、高校生女子は、人の役に立つことや長く働けることへの関心が高い傾向が対照的です。

Q.【保護者の方へ】お子さんに、大人になったらなって欲しい職業について教えてください。



◆「安定」と「本人らしさ」を尊重

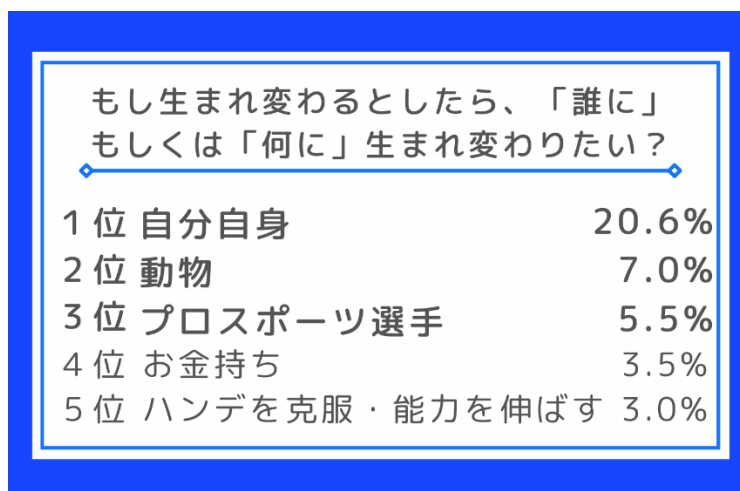
一緒に調査へ参加いただいた保護者の方にもお子さんになって欲しい職業について聞いたところ、「会社員」「公務員」といった安定志向が一定数ある一方で、自由回答で「本人がやりたいことを尊重したい」「向いていることを見つけてほしい」という声が多く見られました。

就職活動においては「オヤカク」（内定を出した学生の「親」に対して、企業が「確」認をおこなうこと）をする企業が増えており、その背景として親子の距離感が近く、気軽に相談できる関係になってきているといわれています。そのためか、全体的にランクインしている職業は、男女ともに子どもたちのランキング上位と共通する傾向となりました。

¹ 金融リテラシー調査 2022年調査結果（金融広報中央委員会）

https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/literacy_chosa/2022/pdf/22lite_point.pdf

**Q. 2026年4月に、第一生命グループは「第一ライフグループ」へ生まれ変わります。
もし生まれ変わるとしたら、あなたは「誰に」もしくは「何に」生まれ変わりたいですか？**



◆“自分らしさ”と象徴的ヒーローの存在

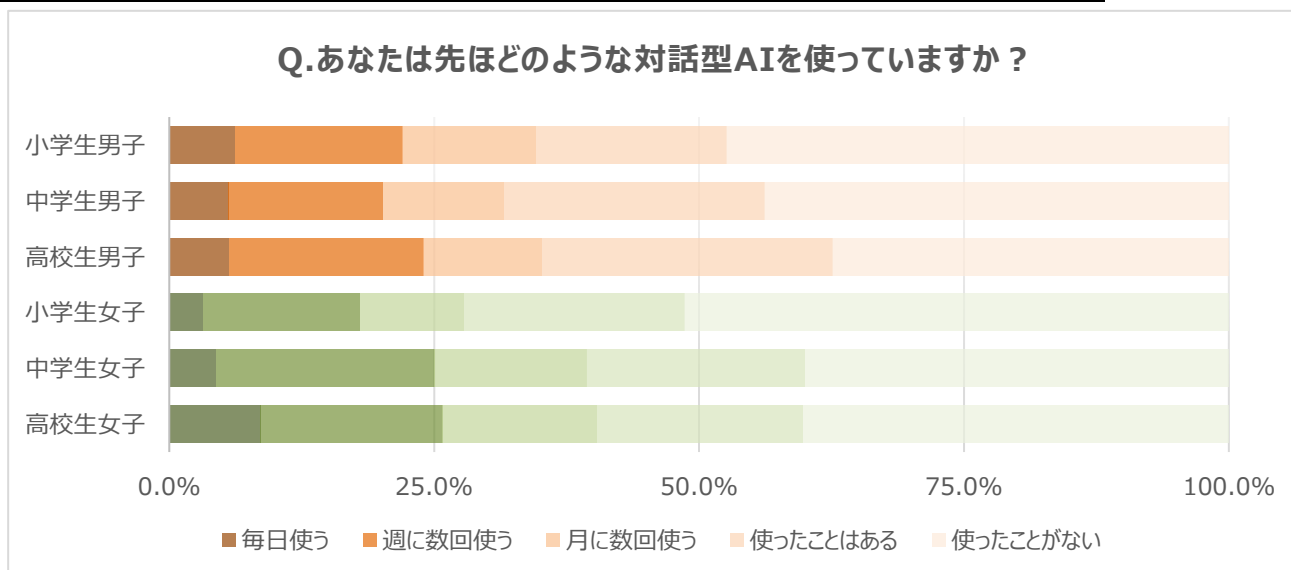
子どもたちに生まれ変わりたいものについて聞いたところ、「自分」「今のままでいい」といった「**自分自身**」との回答が1位となりました。「私は自分の人生が好きでまた自分に生まれたい（高校生女子）」など、無理に誰かと比べない価値観が広まってきているとも考えられます。

一方で、具体的な人物名のなかで最も多かったのが**大谷翔平選手**です。男女・学年を問わず名前が挙がり、「努力」「多才さ」「世界で活躍する姿」といった点が、憧れの理由として挙げられました。スポーツ選手に憧れる子どもだけではなく、広く“挑戦する生き方の象徴”として認識されているといえるでしょう。

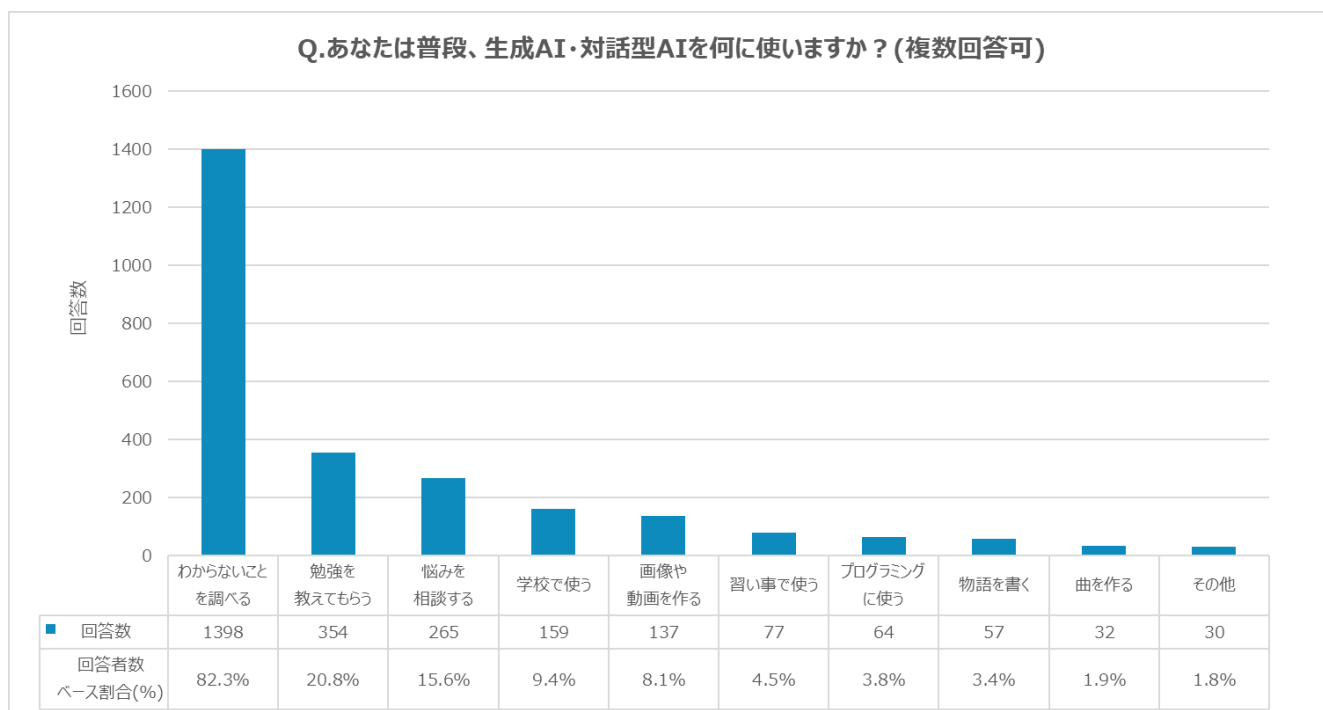
【特別企画】子どもたちの生成 AI・対話型 AI 利活用について

今回の調査では、「大人になったらなりたいもの」の理由について問う設問で、AI チャットボットを使ったアンケート方式を初めて採用しました。そこで特別企画として、子どもたちにとって AI がどれくらい身近なものになっているのか、保護者は子どもたちの AI 活用をどう感じているのかについて、調査しました。

Q.あなたは先ほどのような対話型 AI（ChatGPT、Gemini、Copilot など）を使っていますか？



Q.あなたは普段、生成AI・対話型AIを何に使いますか？（複数回答可）



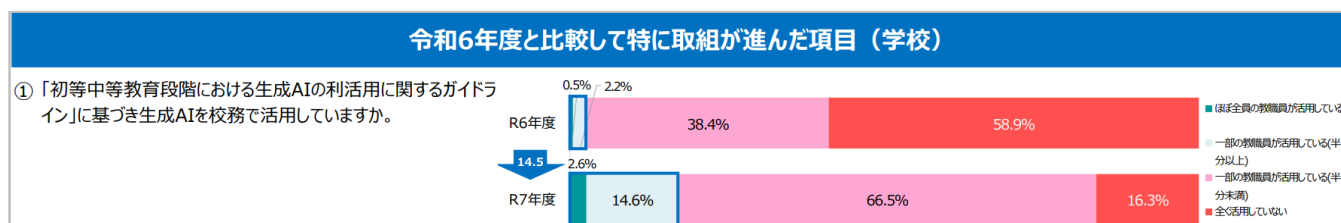
◆「調べる」「学ぶ」を支える身近なツールへ

まず、AIの利用頻度については、小学生では「**使ったことがない**」という回答が約半数を占める一方で、「**毎日使う**」「**週に数回使う**」とほぼ毎日利用する人が全学年で25%近く、およそ4人に1人が日常的にAIを利用していることがわかりました。

この設問で「**使ったことがない**」と回答した人を除くn=1699人にAIの用途についてさらに聞くと、学年を問わず「**わからないことを調べる**」「**勉強を教えてもらう**」といった学習補助的な使い方が中心となっています。特に中高生では、自分のペースで理解を深められ、失敗を恐れず質問できることから、AIが「先生や教科書を補完する存在」として定着しつつある様子がうかがえます。

また、学年・男女別にみると中高生の女子で特に「**悩みを相談する**」という回答が増えました。スマートフォンで手軽にAIが利用できるようになったことで、デジタルネイティブ世代である子どもたちにとって、AIが身近で気軽な相談相手となっているようです。

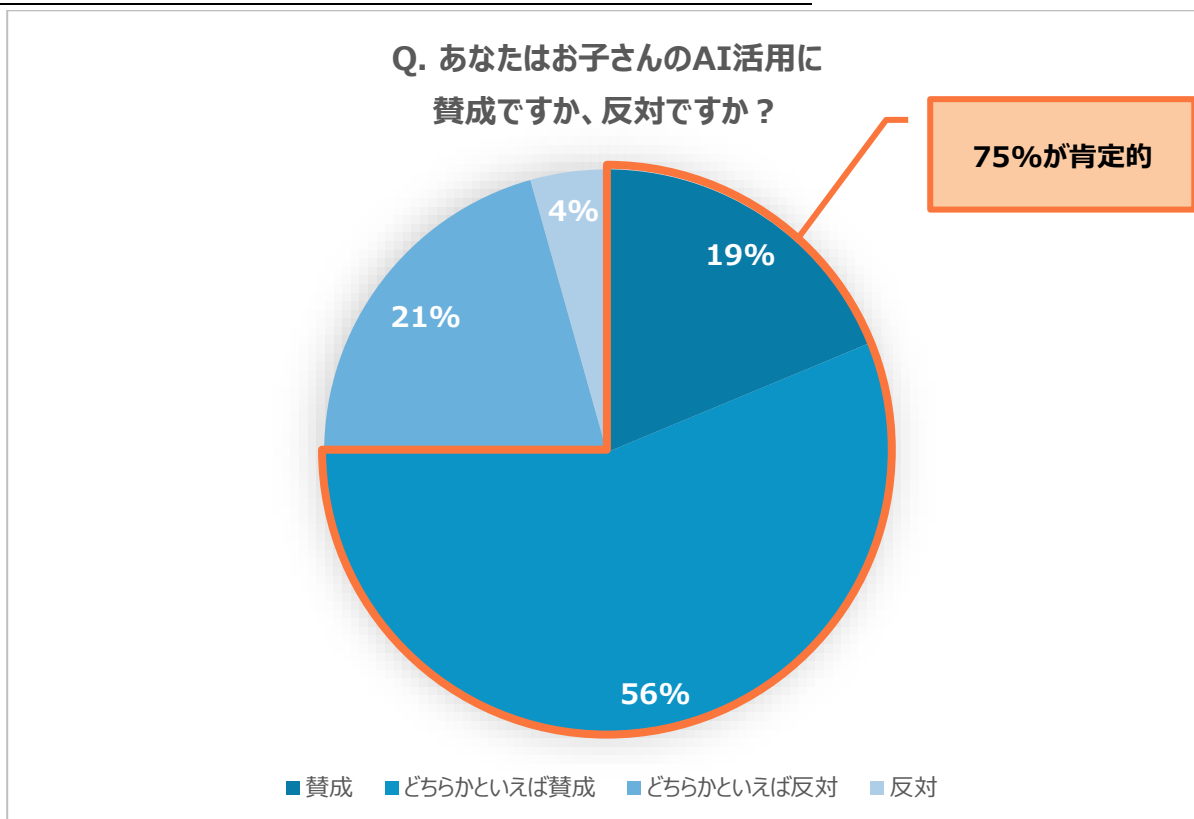
さらに、小中高生それぞれから「**学校で使う**」との回答も一定数ありました。民間企業では事務作業にも導入が進むAIですが、学校での校務への活用については、文部科学省の調査で2024年度は半数以上の教職員が使用している学校が2.7%とほとんどなかったところから、2025年度に**17.2%**と教育現場でも活用が広まってきたことが分かります。



※文部科学省初等中等教育局「GIGA スクール構想の下での校務DXチェックリスト」より引用

https://www.mext.go.jp/content/20260306-mxt_shuukyo01-000048038_3.pdf

Q.【保護者の方へ】あなたはお子さんの AI 活用に賛成ですか、反対ですか？



教育の場でもより一層活用されることが想定される AI について、保護者の 75%が「賛成」「どちらかといえば賛成」と肯定的な意見でした。

賛成派からは、「**わからないことを素早く調べられて便利・効率的**」「**勉強やアイデア出しなどで自分だけでは得られない知識や視点を補ってくれる**」など、学習に役立てながら今後当たり前になっていくツールに慣れ、将来に向けて使いこなす力を養う重要性についての意見が多く寄せられました。

一方で、反対派からは、「**AI に頼りすぎることで、自分で考える力や判断力が弱まり、調べる・考える習慣が減ってしまう**」「**回答の正確性や信頼性が不安**」という懸念が挙げられました。加えて、「**人との対面・体験を大事にしてほしい**」との声もありました。

子どもたちが AI のハルシネーションを十分に検証しないまま、AI に頼りすぎて誤った判断をしてしまうことを避けるためにも、情報の正確性を見極める力を養っていけるよう、家庭や学校で教わりながら学習に活用していく場面が増えていきそうです。

(調査概要)

- 調査対象 : 全国の小学生（小学校3～6年生）、中学生、高校生とその保護者（20代～60代）
- サンプル数 : 3,000組
- 調査方法 : クロス・マーケティング社によるインターネット調査
- 調査時期 : 2025年12月

Q1.あなたが大人になったらなりたい職業について教えてください。（選択方式+自由回答）

Q2.あなたが<Q1回答>になりたいと思ったきっかけ、理由を具体的に教えてください。

（自由回答・AIチャットボットとの対話形式）

Q3.あなたは先ほどのような対話型AI（ChatGPT、Gemini、Copilotなど）を使っていますか？（選択方式）

Q4.あなたは普段、生成AI・対話型AIを何に使いますか？（選択方式）

Q5.2026年4月に、第一生命グループは「第一ライフグループ」へ生まれ変わります。もし生まれ変わるとしたら、あなたは「誰に」もしくは「何に」生まれ変わりたいですか？（自由回答）

Q6.【保護者の方へ】お子さんに、大人になったらなって欲しい職業について教えてください。（選択方式+自由回答）

Q7.【保護者の方へ】あなたはお子さんのAI活用に賛成ですか、反対ですか？（選択方式）

Q8.【保護者の方へ】お子さんがAIを活用することに<Q7回答>なのはなぜですか？（自由回答）

※なお、当社では1989年より毎年、全国の幼児・児童（保育園・幼稚園および小学1～6年生）を対象に、「大人になったらなりたいもの」のアンケート調査を実施してきました。従来の調査では、第一生命の生涯設計デザイナーが訪問時にアンケート用紙を回収していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、第32回（2020年）よりインターネットアンケートによる調査へと調査手法を変更しています。

(報道関係者各位)

※本調査内容の転載にあたっては、<第一生命『大人になったらなりたいもの』アンケート>と記載のうえご使用いただきますよう、お願いいたします。

※本調査データ利用に関するお問い合わせ・取材申込みにつきましては、第一生命保険株式会社（03-3216-1211（大代表））調査広報部広報課までご連絡ください。

(参考)「大人になったらなりたいもの」ランキング推移 (過去5年間)

■小学生男子

順位	第33回 2021		第34回 2022		第35回 2023		第36回 2024		第37回 2025	
	1位	会社員	9.6%	会社員	10.5%	会社員	10.7%	会社員	10.8%	会社員
2位	YouTuber/ 動画投稿者	9.3%	YouTuber/ 動画投稿者	9.0%	ゲーム クリエイター	8.8%	YouTuber/ 動画投稿者	9.8%	野球選手	11.2%
3位	サッカー選手	8.1%	サッカー選手	7.4%	YouTuber/ 動画投稿者	7.6%	野球選手	9.5%	YouTuber/ 動画投稿者	9.8%
4位	ゲーム クリエイター	7.4%	警察官	6.5%	サッカー選手	7.1%	サッカー選手	9.1%	サッカー選手	8.8%
5位	野球選手	6.5%	ゲーム クリエイター	5.9%	野球選手	6.7%	ゲームクリエイター	5.3%	公務員	6.0%
6位	医師	4.8%	野球選手	5.5%	公務員	5.7%	公務員	4.5%	ゲームクリエイター	4.8%
7位	公務員	4.5%	公務員	5.5%	ITエンジニア/ プログラマー	5.5%	警察官	4.3%	料理人/シェフ	4.2%
8位	料理人/シェフ	4.0%	ITエンジニア/ プログラマー	5.3%	料理人/シェフ	4.3%	運転士/ドライ バー	3.6%	教師/教員	3.2%
9位	鉄道の運転士	4.0%	医師	4.8%	医師	3.6%	ITエンジニア/ プログラマー	3.3%	警察官	2.8%
10位	警察官	3.8%	学者/研究者	3.8%	警察官	3.3%	医師	2.6%	医師	2.6%
							建築士	2.6%		

■小学生女子

順位	第33回 2021		第34回 2022		第35回 2023		第36回 2024		第37回 2025	
	1位	パティシエ	13.2%	パティシエ	10.5%	パティシエ	16.6%	パティシエ	12.3%	パティシエ
2位	看護師	7.2%	漫画家/ イラストレーター	8.7%	会社員	6.9%	会社員	10.3%	会社員	9.2%
3位	幼稚園の先生 /保育士	7.2%	会社員	6.7%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	6.1%	漫画家/イラスト レーター	7.4%	幼稚園の先生 /保育士	6.2%
4位	会社員	6.7%	看護師	6.3%	漫画家/ イラストレーター	4.9%	医師	5.1%	漫画家/イラスト レーター	6.0%
5位	医師	4.7%	YouTuber/ 動画投稿者	5.2%	看護師	4.7%	歌手/アイドル	4.9%	医師	4.6%
6位	YouTuber/ 動画投稿者	4.3%	幼稚園の先生 /保育士	5.2%	医師	4.5%	看護師	4.2%	看護師	4.0%
7位	美容師/ヘアメ イクアーティスト	4.0%	教師/教員	4.2%	幼稚園の先生 /保育士	4.5%	教師/教員	3.8%	YouTuber/ 動画投稿者	3.8%
8位	教師/教員	3.8%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	3.8%	公務員	4.3%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	3.8%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	3.8%
9位	歌手/アイドル	3.8%	薬剤師	3.6%	YouTuber/ 動画投稿者	3.4%	公務員	3.6%	料理人/シェフ	3.6%
10位	漫画家	3.6%	医師	3.4%	教師/教員	3.3%	料理人/シェフ	3.6%	公務員	3.0%
			トリマー/ペット ショップ店員	3.4%	歌手/アイドル	3.3%			教師/教員	3.0%

■ 中学生男子

順位	第33回		第34回		第35回		第36回		第37回	
	2021		2022		2023		2024		2025	
1位	会社員	19.1%	会社員	17.8%	会社員	17.6%	会社員	20.4%	会社員	19.6%
2位	公務員	7.6%	ITエンジニア/ プログラマー	7.4%	ITエンジニア/ プログラマー	8.9%	公務員	10.2%	公務員	8.6%
3位	ITエンジニア/ プログラマー	6.6%	公務員	7.2%	公務員	7.2%	YouTuber/ 動画投稿者	6.8%	ITエンジニア/ プログラマー	5.8%
4位	ゲーム クリエイター	6.4%	ゲーム クリエイター	6.8%	ゲーム クリエイター	7.0%	ゲームクリエイ ター	6.4%	野球選手	5.2%
5位	教師/教員	4.9%	YouTuber/ 動画投稿者	5.3%	学者/研究者	5.3%	ITエンジニア/ プログラマー	4.9%	YouTuber/ 動画投稿者	5.0%
6位	YouTuber/ 動画投稿者	3.8%	学者/研究者	4.9%	野球選手	4.9%	野球選手	3.8%	医師	4.2%
7位	サッカー選手	3.4%	教師/教員	3.8%	医師	4.7%	建築士	3.4%	サッカー選手	4.0%
8位	鉄道の運転士	3.2%	野球選手	3.6%	YouTuber/ 動画投稿者	4.5%	教師/教員	3.4%	料理人/シェフ	3.8%
9位	野球選手	3.0%	医師	3.6%	サッカー選手	3.4%	サッカー選手	3.2%	教師/教員	3.8%
10位	eスポーツ選手	3.0%	サッカー選手	3.2%	教師/教員	2.8%	警察官	2.3%	ゲームクリエイ ター	3.2%
	医師	2.8%					医師	2.3%		
							学者・研究者	2.3%		
							料理人/シェフ	2.3%		

■ 中学生女子

順位	第33回		第34回		第35回		第36回		第37回	
	2021		2022		2023		2024		2025	
1位	会社員	11.8%	会社員	13.8%	会社員	13.1%	会社員	12.0%	会社員	16.8%
2位	看護師	6.7%	漫画家/ イラストレーター	8.5%	漫画家/ イラストレーター	7.3%	漫画家/ イラスト レーター	9.4%	薬剤師	5.8%
3位	医師	6.0%	公務員	6.5%	幼稚園の先生 /保育士	6.9%	公務員	7.1%	漫画家/ イラスト レーター	5.6%
4位	公務員	5.3%	教師/教員	6.0%	看護師	5.8%	パティシエ	4.9%	美容師/ ヘアメ イクアーティ スト	5.4%
5位	幼稚園の先生 /保育士	5.3%	パティシエ	4.9%	公務員	5.8%	薬剤師	4.7%	パティシエ	5.2%
6位	パティシエ	5.1%	幼稚園の先生 /保育士	4.7%	薬剤師	5.6%	看護師	4.5%	幼稚園の先生 /保育士	5.2%
7位	教師/教員	4.7%	看護師	3.8%	パティシエ	5.3%	料理人/シェフ	4.5%	公務員	5.2%
8位	美容師/ ヘアメ イクアーティ スト	4.2%	美容師/ ヘアメ イクアーティ スト	3.8%	美容師/ ヘアメ イクアーティ スト	4.0%	幼稚園の先生/ 保育士	4.5%	看護師	5.0%
9位	漫画家	3.8%	医師	3.8%	教師/教員	3.3%	教師/教員	4.2%	教師/教員	4.6%
10位	獣医	3.1%	ITエンジニア/ プログラマー	3.8%	医師	3.1%	美容師/ ヘアメ イクアーティ スト	4.2%	歌手/ アイドル	3.2%

■ 高校生男子

順位	第33回		第34回		第35回		第36回		第37回	
	2021		2022		2023		2024		2025	
1位	会社員	22.8%	会社員	27.3%	会社員	22.8%	会社員	24.0%	会社員	29.8%
2位	公務員	12.7%	公務員	12.3%	ITエンジニア/ プログラマー	12.3%	公務員	13.6%	公務員	8.6%
3位	ITエンジニア/ プログラマー	8.6%	ITエンジニア/ プログラマー	9.7%	公務員	9.7%	ITエンジニア/ プログラマー	8.6%	ITエンジニア/ プログラマー	6.2%
4位	教師/教員	5.1%	教師/教員	4.3%	学者/研究者	5.3%	学者・研究者	4.1%	教師/教員	4.0%
5位	ゲーム クリエイター	4.5%	学者/研究者	3.9%	料理人/シェフ	4.1%	ゲームクリエイ ター	3.9%	学者/研究者	4.0%
6位	医師	4.1%	医師	3.5%	YouTuber/ 動画投稿者	3.5%	社長/起業家	3.5%	社長/起業家	3.2%
7位	野球選手	2.7%	建築士	3.1%	建築士	3.1%	教師/教員	3.1%	野球選手	3.0%
8位	鉄道の運転士	2.3%	ゲーム クリエイター	2.9%	医師	2.9%	野球選手	2.7%	建築士	3.0%
9位	サッカー選手	2.1%	YouTuber/ 動画投稿者	2.3%	教師/教員	2.9%	サッカー選手	2.3%	ゲームクリエイ ター	2.8%
10位	その他 スポーツ選手	1.8%	サッカー選手	1.8%	ゲーム クリエイター	2.5%	料理人/シェフ	2.3%	投資家	2.8%

■ 高校生女子

順位	第33回		第34回		第35回		第36回		第37回	
	2021		2022		2023		2024		2025	
1位	会社員	18.7%	会社員	15.7%	会社員	20.7%	会社員	19.6%	会社員	22.2%
2位	公務員	9.4%	公務員	9.4%	公務員	9.8%	公務員	8.3%	公務員	10.6%
3位	看護師	7.4%	看護師	7.2%	看護師	6.5%	看護師	7.2%	看護師	6.6%
4位	幼稚園の先生 /保育士	6.1%	教師/教員	4.8%	教師/教員	5.4%	漫画家/イラス トレーター	4.8%	教師/教員	5.2%
5位	教師/教員	5.2%	幼稚園の先生 /保育士	4.8%	幼稚園の先生 /保育士	4.6%	教師/教員	4.8%	パティシエ	3.4%
6位	医師	3.7%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	4.1%	薬剤師	4.4%	薬剤師	3.9%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	3.0%
7位	ITエンジニア/ プログラマー	3.1%	薬剤師	3.9%	学者/研究者	3.7%	医師	3.7%	医師	2.6%
8位	美容師/ヘアメ イクアーティスト	2.6%	ITエンジニア/ プログラマー	3.5%	パティシエ	3.3%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	3.5%	ITエンジニア/ プログラマー	2.6%
9位	パティシエ	2.4%	学者/研究者	3.3%	漫画家/ イラストレーター	3.1%	学者・研究者	3.5%	薬剤師	2.4%
10位	薬剤師	2.0%	医師	2.8%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	3.1%	パティシエ	2.8%	パイロット/CA	2.4%
	トリマー/ペット ショップ定員	2.0%	料理人/シェフ	2.8%	ITエンジニア/ プログラマー	2.4%				